

がん化学療法の副作用に対する 看護に関する調査のお知らせ

現在のがん医療において化学療法は重要な治療ですが、治療を継続していくには副作用をコントロールすることが重要となってきます。当院総合9階病棟でもさまざまな抗がん剤による治療を行っていますが、入院生活において患者様と一番身近に接する看護師による副作用の評価およびその記録を適切かつ充実したものにすることが、患者様の今後の化学療法の継続や治療薬の変更を検討する際には不可欠のことと考えています。

そこで今回、がん化学療法を受けるために入院された患者様の治療前後における副作用に関する看護師の記録状況を調査することになりました。調査の結果は今後のがん化学療法看護の質の向上に役立てていきます。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において 2016 年4月から 2017 年 3 月の間に当院総合9階病棟に抗がん剤治療を受けるために入院された患者様を対象にしています。対象となる患者様の診療録から、患者様の背景（疾患名・年齢）、使用した薬剤、副作用に関する記録より情報を得て統計学的に解析します。対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。なお、この調査は任意ですので、お断りになっても何ら不利益を被ることはありません。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、得られた情報は看護研究で使いたいと考えていますが、それ以外に使用することはなく、本研究の結果の公表（学会や論文等）の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

ご協力お願いいたします。

【責任者・連絡先】

小倉記念病院 総合9階病棟 看護科長 丹山直人 看護師 草場由子
外科外来 主任看護師 橋本香

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号 電話 093-511-2000（代）